

公認ハンドボールコーチ1
資格概要

2019年4月8日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本ハンドボール協会	
養成目的		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・小・中・高等学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供できる指導者を養成する。	
役割		対象者の発育・発達に応じ様々な運動経験を通し、スポーツに必要な身体作りと動き作り、あわせて基礎的なハンドボールの技術・戦術の指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満18歳以上	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	ハンドボール専門科目(20h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	日本ハンドボール協会にて別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 ■検定試験 ■審査 ■免除要件 1. 国際大会等で特に優秀な成績を収めた者で、コーチとしての資質、能力が優れていると認められた者 2. 国外での資格取得者 上記の者については、日本スポーツ協会と日本ハンドボール協会指導委員会が内容・程度を審査の上、免除項目を決定する。	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円	
更新登録要件			
特記事項			

公認ハンドボールコーチ1

2019年4月8日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた コーチングの基礎理論	①	スポーツインテグリティ(アンチドーピングを含む)	1.00 h	0.00h	1.00 h
	②	競技の概要と戦術の発展	1.00 h	0.00h	1.00 h
	③	ゲームの構造と必要となる競技力	1.00 h	0.00h	1.00 h
	④	コーチの役割とコーチング能力の発達	1.00 h	0.00h	1.00 h
	⑤	発育発達を踏まえた一貫指導	1.00 h	0.00h	1.00 h
	⑥	フィジカルアビリティとコンディショニング	1.00 h	0.00h	1.00 h
	⑦	ゲームの分析方法	1.00 h	0.00h	1.00 h
	⑧	競技規則の理解と試合における判定	1.00 h	0.00h	1.00 h
	小 計			8.00 h	0.00h
② コーチング演習	①	ゲーム能力を高めるトレーニング	2.00 h	0.00h	2.00 h
	②	個人のスキルを高めるトレーニング	2.00 h	0.00h	2.00 h
	③	ゴールキーパーのトレーニング	1.00 h	0.00h	1.00 h
	④	フィジカルトレーニング	1.00 h	0.00h	1.00 h
	小 計			6.00 h	0.00h
③ コーチング実習	①	目標設定とトレーニング計画の作成	2.00 h	0.00h	2.00 h
	②	コーチングの実践	2.00 h	0.00h	2.00 h
	③	コーチングの実践の振り返りとその評価	2.00 h	0.00h	2.00 h
	小 計			6.00 h	0.00h
			20.00 h	0.00h	20.00 h